

令和5年度 行事部主催 施設見学研修会 報告

—宮川医療少年院—

令和5年8月3日(木) 13:30~15:30

1. はじめに

今年度の行事部施設見学研修会では、三重県伊勢市にある「宮川医療少年院」を訪れました。平成26年度、以前の見学で希望が叶わなかった先生方や、研修等で医療少年院の取り組みに興味を持っておられる先生方から募集人数を上回る申し込みがありました。普段、見学する機会の少ない少年院で、施設の方から貴重な話をお聞きしたり、施設を見学させていただいたりしました。研修会で学んだことを報告します。

2. 宮川医療少年院について

(1) 施設について

宮川医療少年院は、主に東海・北陸・近畿の各家庭裁判所において少年院送致決定を受けた入院時におおむね12歳以上20歳未満の男子少年のうち、

- ①知的障害又はその疑いのある者及びこれに準じた者で処遇上の配慮を要するもの
- ②情緒障害若しくは発達障害又はそれらの疑いのある者及びこれに準じた者で処遇上の配慮を要するものを収容し、特性に応じた治療的教育を行っている。

(2) 教育の特色

- ①基本的な生活習慣を体得し、円滑な社会復帰に向けての生活意欲を高め、社会に適応する力を向上させるための教育
- ②受容的な雰囲気の中で、認知機能の向上を図り、自己理解を深め長所を伸長するための治療的教育
- ③再犯・再非行を防止し、健全な生活を送る習慣を身に付けるための指導

(3) 入院から出院までの流れ

| | |
|---------------|-------------------------|
| 入院 | |
| ↓ | |
| 3級 (概ね4ヶ月) | 自己の問題改善への意欲の喚起 を図る指導 |
| ↓ | |
| 2級 (概ね4ヶ月) | 問題改善への具体的指導 |
| ↓ | |
| 1級 (概ね3ヶ月) | 社会生活への円滑な移行を図る 指導 |
| ↓ | |
| 出院 | |

(4) 一日の生活

| | |
|-------|--------------|
| 7:00 | 起床・洗面・清掃 |
| 7:30 | 朝食 |
| 9:00 | 朝礼 |
| 9:10 | 運動、教育活動 |
| 11:50 | 昼食 |
| 13:00 | 運動、教育活動、面接 |
| 15:50 | 自主的活動 |
| 16:50 | 夕食 |
| 18:00 | 教育活動、日記 |
| 20:00 | 余暇活動(テレビ視聴等) |
| 21:00 | 就寝 |

(5) 年間行事

| | | | | |
|--------|-----------|-----------------------|---------|------------|
| 4月 観桜会 | 6月 開院記念行事 | 10月 運動会 | 11月 収穫祭 | 12月 クリスマス会 |
| 1月 成人式 | 3月 卒業式 | その他、各種スポーツ大会、保護者会等を開催 | | |

(6) 矯正教育の内容

- ▷生活指導…自立した生活のための基本的な知識や生活態度を身に付けるための指導
- ▷職業指導…在院者の多くは転職をくり返しており、基本的な勤労習慣が身につけていないため、一つの仕事に集中できるよう、根気・忍耐力を育てている。また、こうした実習を通して、心身の機能の向上と協調性も育てている。
- ▷教科指導…義務教育や高等学校への進学を希望する者に対する指導
- ▷治療的指導…認知理論に基づいた治療的教育プログラムを実施
 - 認知機能強化トレーニング (Cognitive-Enhancement-Training)
 - 認知作業トレーニング (Cognitive-Occupational-Training)
- ▷社会復帰支援…出院後を見据えて、住居、就業先その他の生活環境の調整を行い、在院者が円滑に社会復帰できるよう必要な支援を行っている。

4. 感想

- 初めての参加でしたが、普段なかなか知ることのできない施設を見学、研修することができ、とても参考になりました。子どもの将来は、周りにいる人や環境が大きく影響していることを改めて実感し、宮川医療少年院で働いている職員さんのように、子どもに寄り添える指導を行っていきたいと感じました。
- 今回の研修を通して、少年院の現状やそれに対する取り組みなど初めて知ることばかりでとても勉強になりました。これからも子どもに関わる様々な施設についての研修を受けていきたいと感じました。
- 貴重な研修会を開催していただきありがとうございました。大阪府で少ない人数しか行けない中、行くことができ嬉しかったです。研修の内容を学校に持ち帰って情報共有をしていきます。
- 中学校の支援学級でコグトレを行っている事から、学校長にこちらの研修がある事を聞き参加させて頂きました。少年院という場所の見学はとても刺激的で、感じる事、考える1日になりました。本日の研修で得た事、感じた事を今後の教育活動に取り入れていけるよう努力をしていきたいと思えます。
- 施設の設備や入所されている方の様子など分かってよかったです。次長さんのお話もとても勉強になりました。
- 子ども達のあどけない顔や優しそうな表情を見て、ここが少年院だということを忘れそうだった。家庭や育ってきた環境、学校生活を想像し、学校で何をすべきか改めて考えさせられた。また、子どもと直接関わっている少年院で働く人の声を聞いて、子どもに対してとても温かい心で関わっているんだとうれしくなった。
- 宮口先生のご講演や宮川医療少年院のメディア情報、コグトレなど、今までたくさん触れる機会があったのですが、実際に現地で見学させてもらって、お話を伺うことができ、大変貴重な機会をいただきました。

5. おわりに

今回の施設見学では、日頃少年たちが生活している教室や建物の廊下に飾られた作品だけでなく、少年の様子を見せていただくことができました。少年院の教育の根幹である生活指導や職業指導だけでなく、認知機能強化トレーニング・認知作業トレーニング、教科指導、社会復帰支援等、少年が社会に出られるようになるまで一人ひとりにそった教育や支援が行われていることを知ることができました。困り感を抱える子どもへの早期支援の重要性を改めて感じるとともに、教育に携わる者としての心構えから見つめ直す機会にもなりました。

宮川医療少年院の皆様、当日はお忙しい中、大阪府支援教育研究会施設見学研修会のためにお時間をいただきましてありがとうございました。末尾ながらお礼申し上げます。

大阪府支援教育研究会 行事部